



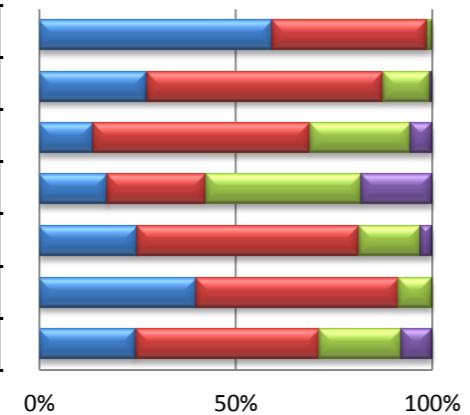
平素は、本校教育推進にご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。1月中旬に実施しました学校評価の集計ができました。今回多くの保護者の方々から回答をいただきました。ほぼ全員の保護者の方々に回答いただき、みなさまの教育に対する関心の高さ、お子さんを家庭・地域・学校が一体となって育てていったという思いを、とても強く感じました。大変ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

簡単な考察ですが、ご一読いただければ幸いです。

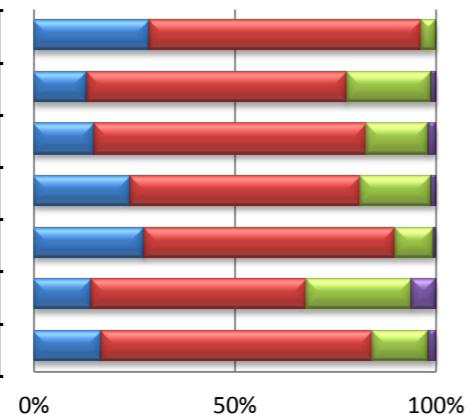
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
---------	---------	-----------	--------

### 保護者による回答

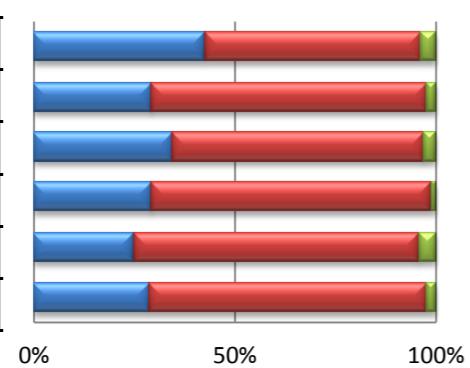
1 お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。
2 お子さんは、授業が楽しくよく分かるといっていますか。
3 お子さんは、家で進んで学習に取り組んでいるか。
4 お子さんは、家で本をよく読んでいますか。
5 お子さんは、進んで「おはよう」「さよなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。
6 お子さんは、思いやりのある心や優しい心が育っていますか。
7 お子さんは、「早寝・早起き」が身についていますか。



8 お子さんに、きまりを守る大切さを指導されていますか。
9 ご家庭で、お子さんがじっくり学習できる環境を整えていますか。
10 ご家庭で、お子さんと言葉づかいについて話されていますか。
11 お子さんに、その日のできごとについて話されていますか。
12 学校からの配付物に目を通されていますか。
13 PTA活動・地域活動に参加されていますか。
14 学校行事に参加されていますか。



15 教職員は、お子さんのことについて相談にのってくれますか。
16 学校は、学校だよりやホームページなどでいろいろな取組を、保護者の方に伝えていますか。
17 学校は、学年(学級)だよりなどで学習した内容や学校の様子を、保護者の方に伝えていますか。
18 学校は、保護者や地域の方々との交流を深め、積極的に参加していますか。
19 学校は、一人一人を大切にした教育活動を行っていますか。
20 教職員は、子どもたちにわかりやすい授業を進め、学力向上に努めていますか。



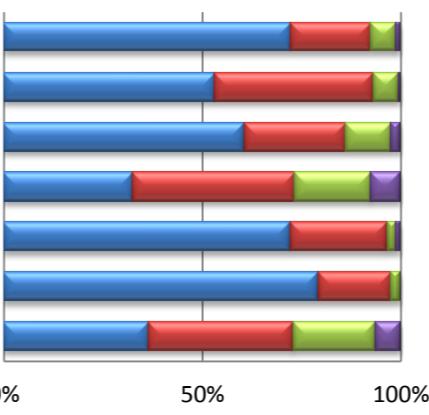
### 【項目1】

『学校が楽しい』の項目に対して、前回同様約93%程度の子どもが、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答しており、多くの子どもが充実した学校生活を送っていることがうかがえ、大変うれしい結果となりました。しかし、残りの約7%の児童が「どちらかといえばあてはまらない」と答えていました。この7%の児童の思いをしっかり受け止めなければならないと思っております。

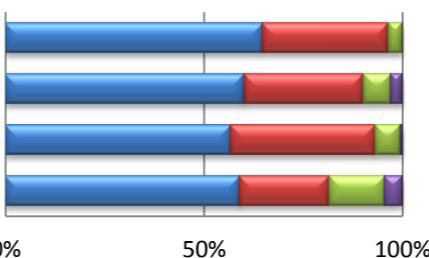
学校ではあらゆる教育活動において、だれもが活躍できるように取り組んでいますが、今後さらに児童一人一人をしっかりと見つめ、学校教育活動のさらなる充実を目指し、学校行事の充実・授業の改善、さらには、今以上に子どもたちに寄り添うことができるよう、児童理解に努めています。

### 児童による回答

1 学校生活は楽しいですか。
2 授業は楽しくよく分かりますか。
3 家で進んで宿題や学習をしていますか。
4 本を読むのが楽しく、学校でも家でも本を読んでいますか。
5 自分から進んで、「おはよう」「さよなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。



8 学校や学級の約束やきまりを守っていますか。
9 学習予定表を使って、時間割をそろえたり、学習のふり返りをしたりすることができますか。
10 あなたは、先生や友だちに対して言葉づかいに気をつけていますか。
11 あなたは、家の人に学校や学級でのできごとを伝えていますか。



### 【項目3】【項目5】

『家庭学習』に関して、子どもたちの自己評価と保護者の方々の評価との差が見られました。子どもたちは、ご家庭での声かけによって学習を行うことが多いかもしれません。学習をうながす声かけとともに、時間のあるときは、学習しているときの様子を横で見たり、終わった後には、学習したものを見ながら、がんばりをほめたりしてください。学校で学んだことをより定着させる場として、家庭での学習が大変重要になります。宿題の出し方を工夫するとともに、中・高学年では、自主勉強(自分でテーマを決めて行う学習)などの充実を図っていきたいです。

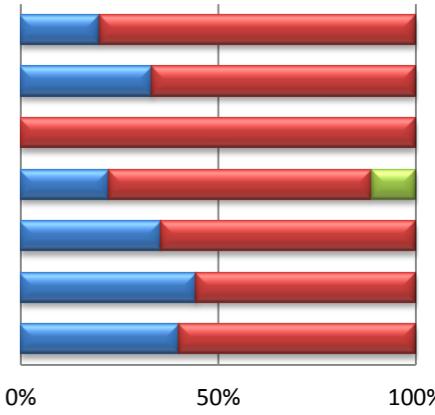
『あいさつ』に関する同様、子どもたちは進んであいさつができると自己評価をしていますが、保護者の方々とは評価にやや隔たりがあります。あいさつについては「子どもは大人の鏡」とよく言われます。我々教職員の自己評価においても、全員があいさつに関して自信をもって「よくできている」とは言えません。私たち大人が率先してあいさつをするようにして、誰もが進んであいさつのできる子どもたちを育てていきましょう。

### 【項目8】

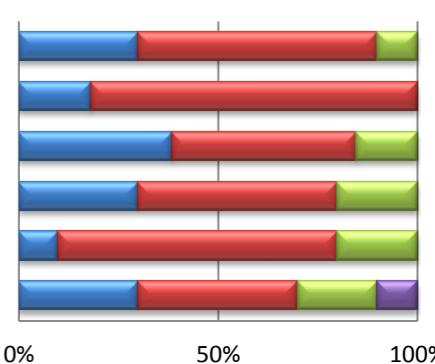
『きまりを守る』の項目に対して、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童の合計が96%となり、前回の学校評価よりも2%程度増えました。規範意識の向上は、現代における教育的課題の一つであり、この項目の数値が伸びたということは、朱六の子の規範意識の向上とも受け取れ、非常に喜ばしいことであります。今後は、「あてはまる」がもっと増えるよう、学校では、教職員が同じ目線で子どもたちを見るようにし、学校全体でよりよい「価値づくり」をしていきたいです。そのことが自尊感情や自己有用感の向上にもつながっていくと思います。

### 教職員による回答

1 学校生活のあらゆる場面において、子どもが主体的に取り組める活動を意図的に行っている。
2 基礎・基本の学力の定着を図る取組を行っている。
3 家庭学習への働きかけや宿題の出し方の工夫を行っている。
4 進んで読書活動するよう工夫を行っている。
5 あいさつの指導をするとともに、率先して声かけを行っている。



8 学校や学級の約束やきまりについての指導を徹底している。
9 子どもたちが落ち着いて学習生活を送ることができるように環境整備を常に行っている。
10 正しい言葉づかいの指導をするとともに、自分自身も場に応じた言葉づかいをしている。
11 子どもたちの話を聞き、願いや思いを把握している。
12 保護者の願いや思いを把握している。



### 【項目17】

『学習した内容や学校の様子をおたよりで伝える』について、「よく出来ている」「大体出来ている」という回答の合計は前回とほぼ変わりませんが、「よく出来ている」という回答が前回よりも減りました。今回の自由記述欄には、「おたよりやホームページ等の充実により、いろいろと学校の様子が分かった。」というようなご意見も書いていただきましたが、まだまだ十分ではないと認識しました。

今後さらに学校の様子をお伝えできるようしていきます。保護者の皆様も、お忙しいとは存じますが、学校で行われる行事や取組に積極的に足を運んでいただき、実際に子どもたちの様子も見にきてください。

### 【教職員の自己評価について】

学級担任以外では回答できない項目もあり、その場合は、集計に入っています。

教職員の回答全般において、「大体出来ている(どちらかといえばそう思う)」が非常に多いです。今後の教育活動において、すべての項目に自信をもって「出来ている(そう思う)」がつけられるよう、努力してまいりたいと思います。

子どもを共に育む  
京都市民憲章



今回も、学校評価の自由記述欄には、朱六校教育について、貴重なご意見をいただきました。

今後の朱雀第六小学校教育の推進の参考とさせていただきます。ありがとうございました。

